

(4) 職員の初任給の状況 (平成23年4月1日現在)

区分	決定初任給	採用2年経過日給料額
一般行政職 大学卒	172,200円	185,800円
一般行政職 高校卒	140,100円	149,800円

①初任給および採用2年経過とも国と同じです。

(5) 職員の経験年数別、学歴別平均給料月額状況 (平成23年4月1日現在)

区分	経験年数		
	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満
一般行政職 大学卒	265,900円	317,500円	368,000円
一般行政職 高校卒	207,000円	268,200円	308,300円

②経験年数は、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合、採用後の年数をいいます。

(6) 一般行政職の等級別職員数の状況 (総務省：給与実態調査) (平成23年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	計
標準的な職務内容	主事技師	主事技師	主任	副主幹主査	課長補佐	課長主幹	部長次長参事	
職員数	30人	8人	30人	27人	10人	25人	10人	140人
構成比	21.4%	5.7%	21.4%	19.4%	7.1%	17.9%	7.1%	100%

①1. 市の職員の給与に関する条例に基づく給料表の等級区分による職員数です。
2. 標準的な職務内容とは、それぞれの等級に該当する代表的な職名です。

(7) 職員手当の状況

区分	22年度			21年度		
	6月期	12月期	計	6月期	12月期	計
期末手当	1.25月分	1.35月分	2.60月分	1.25月分	1.50月分	2.75月分
勤勉手当	0.70月分	0.65月分	1.35月分	0.70月分	0.70月分	1.40月分
退職手当	23.50月分	33.50月分	59.28月分	23.50月分	33.50月分	59.28月分

①1. 期末手当・勤勉手当および退職手当の支給月数は、国と同じです。
2. 平成22年度は、前年度に比べ期末手当0.15月分、勤勉手当0.05月分の削減となっています。

区分	全職種
職員全体に占める 手当支給職員の割合	17.9%
支給職員1人当たり 平均支給年額	29,856円
手当の種類(手当数)	6
手当の名称	市税等賦課徴収事務 救急傷病者搬送業務 深夜消防業務 感染症防疫業務 行旅病死人の取扱業務 用地交渉業務

②特殊勤務手当とは、著しく危険、不快、不健康または困難な勤務そのほか著しく特殊な勤務に支給する手当です。

区分	支給総額	職員1人当たり 支給年額
22年度	49,218千円	228,920円
21年度	45,828千円	213,152円

③平成22年度は、国勢調査や全国スポーツ・レクリエーション祭、クマ対策、東日本大震災被災地への職員の派遣などがありました。

区分	内容	金額
扶養手当	配偶者扶養親族 〃(配偶者なしの場合の1人目) 〃(満16歳から22歳までの子)	13,000円/月 6,500円/月・人 11,000円/月 加算5,000円/月・人
住居手当	借家など(最高支給限度額) 持家居住者(世帯主で取得後5年を経過していないもの)	~27,000円/月 2,500円/月
通勤手当	交通機関利用者は運賃相当額(支給最高限度額) 交通用具利用者は使用距離に応じ	~55,000円/月 2,600円~35,000円/月

④扶養手当は国と同じであり、通勤手当は県と同じです。

滑川市人事行政の運営等の状況の公表について

滑川市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、平成22年度における滑川市人事行政の運営等の状況について、次のとおりお知らせします。

1 職員の任免および職員数に関する状況

(1) 職員の採用および退職の状況 (採用：平成23年度、退職：平成22年度) (単位：人)

採用(競争試験)	退職					
	一般行政事務	その他	採用計	定年退職	勤奨退職	自己都合退職
6(3)	6(2)	12(5)	14(3)	-(-)	3(2)	17(5)

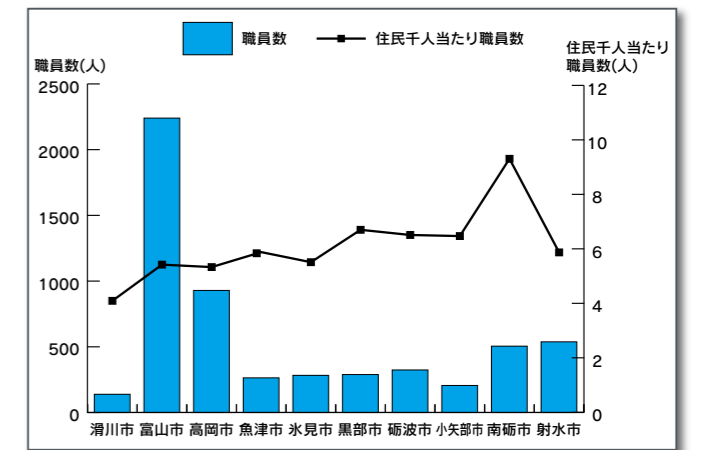
①()内は女性数であり、内書きです。

(2) 部門別職員数の状況 (総務省：定員管理調査) (各年4月1日現在)

区分	一般行政部門									特別行政部門			公営企業等会計部門			合計	
	議会	総務	税務	民生	衛生	農水	商工	土木	小計	教育	消防	小計	水道	下水道	その他		小計
H23	4	47	13	32	10	11	4	18	139	32	34	66	6	6	24	36	241
H22	4	46	13	33	9	12	4	18	139	30	34	64	7	6	24	37	240
対前年増減数	0	1	0	△1	1	△1	0	0	0	2	0	2	△1	0	0	△1	1

(参考) 県内の他市と比較した職員数(一般行政部門)(平成23年4月1日現在)

市町村	職員数	住民基本台帳人口	住民千人当たり職員数
滑川市	139	33,886	4.10
富山市	2,240	417,046	5.37
高岡市	929	176,945	5.25
魚津市	264	44,726	5.90
氷見市	283	52,804	5.36
黒部市	289	42,396	6.82
砺波市	324	49,489	6.55
小矢部市	206	32,203	6.40
南砺市	505	55,461	9.11
射水市	538	94,106	5.72



2 職員の給与の状況

(1) 人件費の状況 (普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口 (年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費比率 (B/A)	参考 21年度 人件費比率
22年度	H23.3.31 33,886人	千円 12,237,416	千円 780,970	千円 1,758,176	% 14.4	% 15.8

①1. 普通会計とは、水道事業会計(企業会計)などを除く市事業全般を行うための会計をいいます。
2. 人件費には、一般職員に支給される給与のほか、退職手当組合負担金・共済費および市長・議員などの特別職に支給される給料、報酬などを含まれます。
3. 平成22年度における県内10市の人件費比率の平均は16.0%(速報値)となっています。

(2) 職員給与費の状況 (普通会計予算) (単位：千円)

区分	職員数 A	給与費			1人当たり 給与費 (B/A)	その他 職員手当	共済費	
		給料	職員手当	期末・勤勉 手当				
23年度	202人	772,405	119,183	280,522	1,172,110	5,803	227,599	246,455

②その他の職員手当には、退職手当組合負担金および職務の特殊性により特定の職員に支給される手当(特殊勤務手当、夜勤手当など)を計上しています。

(3) 職員の平均給料月額および平均年齢の状況 (平成22年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
一般行政職	312,400円	360,376円	41.6歳
技能労務職	284,600円	297,964円	52.8歳

③平均給与月額は、平均給料月額に扶養手当、通勤手当などの諸手当を加えたものです。

(参考) ラスパイレス指数の状況
※ラスパイレス指数とは、地方公共団体の一般行政職の給料額と国の行政職俸給表(一)の適用職員の俸給額とを、学歴別、経験年数別にラスパイレス方式により対比させて比較計算したもので、国を100としたものです。

